

事務事業名	ごみ収集委託事業		担当	市民生活部 環境課 ごみ減量係	
政策名	5	「環境づくり」～安全なまちアップ！～	施策名	3	循環型社会の構築
成果指標	名称		単位	5 年度実績	
	委託料		千円	196,416	
	ごみ排出総量		t	21,256	
	一人1日当たりのごみ排出量		g	751	
事業概要	・業務委託により、一般家庭からごみステーション及び資源ステーションに出されたごみ・資源を収集し、芳賀地区エコステーション及び真岡市リサイクルセンターへ運搬する。 ・対象となる種類：もえるごみ、その他（粗大ごみ）、資源（〔1〕・〔2〕）、せん定枝・落ち葉・草 <真岡地区> ・もえるごみ、その他（粗大ごみ）、資源（〔1〕のペットボトル以外）、せん定枝・落ち葉・草（受託業者） ・資源〔1〕のペットボトル、空きコンテナの回収（シルバー人材センター） ・資源〔2〕（真岡市資源回収事業協同組合） <二宮地区> ・もえるごみ、その他（粗大ごみ）、資源（〔1〕・〔2〕）、せん定枝・落ち葉・草（受託業者）				
5 年度 実績・成果・課題	【令和5年度実績】 もえるごみ：16,646 t、その他（粗大ごみ）：1,561 t、剪定枝・落葉：1,350 t、資源 1：537 t、資源 2：1,159 t・・・全体量21,256 t（前年比： 3.17%） ・令和5年度の全体量としては、 696.82 t（ 3.17%）であった。行動制限が緩和され、家庭内で過ごす時間の減少と、ごみ減量座談会などの啓発事業の再開などにより減少したと考えられる。 ・令和5年度家庭系もえるごみ：12,543 t（前年比：-404 t）全体量の減少と同様に減少となった。 ・廃食用油回収（R6.2～）、フードドライブ（R5.10月実施） 廃食用油の回収やフードドライブの実施により、本来家庭系もえるごみとなっていたものが、新たに資源化された。				
今後の方向性と 具体策	☐ 廃止 ☐ 休止 ☐ 目的絞込み ☐ 目的拡充 ☐ 事業統合 ☐ 事業のやり方改善 ☐ 予算削減 ☐ 予算増大 ☒ 現状維持（従来通りで特に改革改善をしない） 【具体的な改善案】				